

新刊案内

好評発売中

子ども学のはじまり

津守 真著

●定価1,200円／B6判・296頁



保育の根本を探る……

生きた子どもの生活にふれ、子どもとともに楽しむ。一見何でもないようなこの瞬間に、大人は、子どもの世界にひきこまれ、「子ども学」へのたびだちをします。「科学的」という名のもとに子どもを対象化しすぎていた研究のあり方を反省し、子どもの行動を人間の現象として考える「子ども学」は、これからの保育研究に新たな光を投げかけます。

好評発売中

幼な子の如くならずば

—あるヒューマニストの教育随想集—

周郷 博著

●定価 750円／B6判・192頁

便利さ、快適さに流されて、子どもが育つ環境がおそろしいほど悪化している現在、幼児教育の場、制度も、整っているかにみえて、実際にはよそよそしく、借りもののように人間の温もり欠けるさらいがあります。本書は、著者のお茶大附属幼稚園長時代の4年間、人知れず悩み、考え、思索をこらしたものを主に、明日の日本の幼児教育のかたちを描きだそうとした随想集です。

フレール館